

【各クラスターの取組の概要】

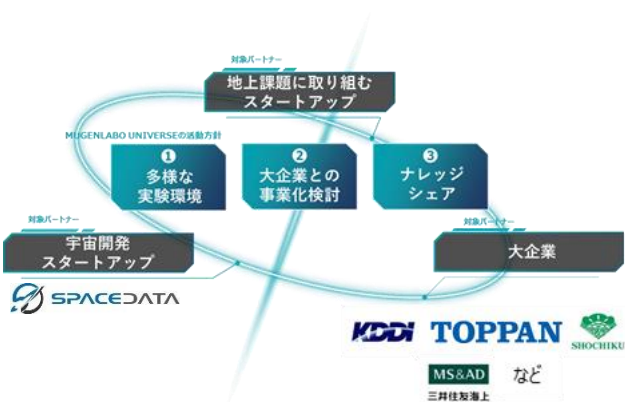
スタートアップと事業会社で生み出す 宇宙技術活用による地上の課題解決

MUGENLABO UNIVERSE（代表：KDDI 株式会社）

- ①地球課題の解決に取り組むスタートアップ、②宇宙開発スタートアップ、③事業会社が連携。宇宙企業だけでなく、あらゆる企業が宇宙空間を再現したデジタルツインなどの実証環境を活用し、宇宙領域で培われた技術を地上の課題解決に応用することで、事業の創出や拡大を目指します。

〈クラスターの構成〉

大企業・宇宙関係スタートアップ・地球課題の解決に取り組むスタートアップが有機的に連携



〈協働のイメージ〉

- ◆ デジタルツインで再現された宇宙環境でフードテックスタートアップが、地上から宇宙まであらゆる環境で生育可能なプラントを開発 など



〈意気込み〉



宇宙を舞台にしたオープンイノベーションで、グローバルスタンダードとなるようなインパクトの大きな事業創出を目指します！

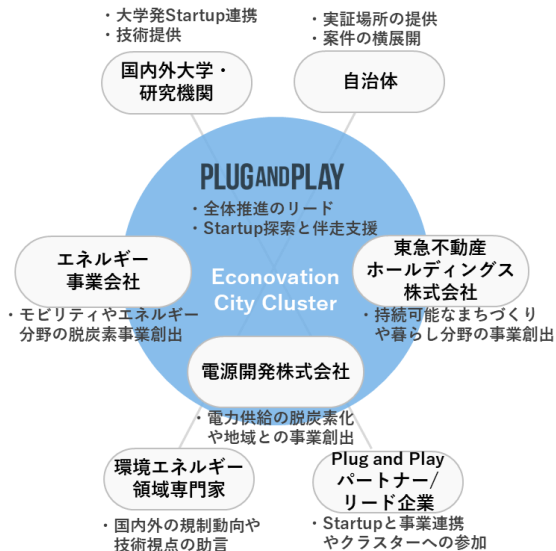
KDDI 株式会社
中馬 和彦（オープンイノベーション推進本部長）

経済成長に寄与する革新的で持続可能な Green 都市の実現

Econovation City Cluster（代表：Plug and Play Japan 株式会社）

- まちづくりやエネルギーなどインフラに関連する事業会社が連携することで、実際の都市を舞台としたプロダクトの実証や実装を実現。環境課題に焦点をあて、①都市の脱炭素化②都市内の資源循環③サステナブルな暮らしの3つをテーマに取組を展開し、クライメートテックとディープテック分野で、グローバルに活躍するスタートアップを創出します。

〈クラスターの構成〉

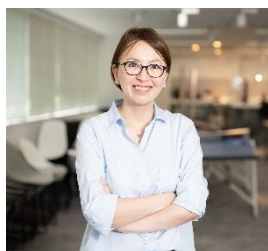


〈協働のイメージ〉

- ◆ スタートアップとまちづくりの会社が連携して再エネ設備を設置し、発電・蓄電・輸送・消費によるエネルギー最適化の実現 など



〈意気込み〉



本事業を通じ、東京から、世界の脱炭素・資源循環の取組をリードするようなモデルケースを創出していきます！

Plug and Play Japan 株式会社
Kathy Liu (VP, Energy / Smart Cities | Head of Osaka)

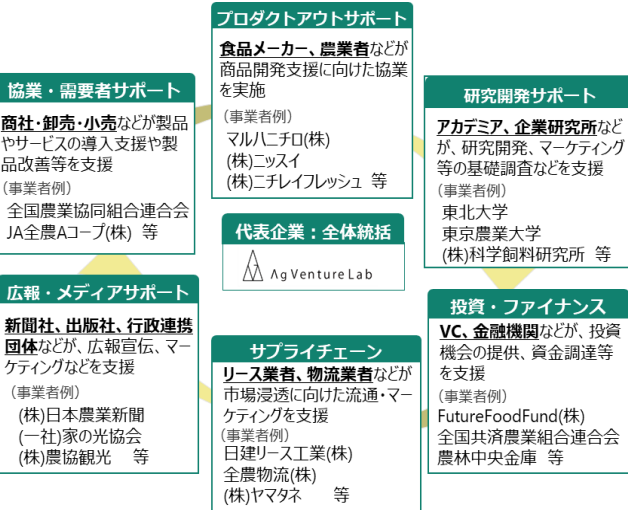
大消費地、東京を中心とした“サステナブルガストロノミー”の実現

Sustainable AgriTech & FoodTech クラスタ（SA&F クラスタ）（代表：一般社団法人 AgVenture Lab）

- フードバリューチェーンの川上から川下まで、多様なプレイヤーが協力してスタートアップを生み出すことが特徴。スタートアップと生産者や食品メーカーなどが連携して、本クラスタならではの協働事例の創出を目指し、東京都の“サステナブルガストロノミー（※）”を実現します。（※）国連でも推進されている、「持続可能な食文化」のこと

〈クラスタの構成〉

フードバリューチェーンの川上から川下まで 34 事業者が集結



〈協働のイメージ〉

- ◆ ロスフードを活用した新商品開発
- ◆ 環境負荷の低い次世代飼料の研究・開発
- ◆ 農業界とのネットワークを活用した、農業生産の現場への導入 など



〈意気込み〉



「食」や「農」は私たちの生活に欠かせない重要な産業。パートナー企業やスタートアップの皆さんとタッグを組んで、産業の発展に貢献します。世界に誇れる東京・日本の食文化を、守り・育てます！

一般社団法人
 AgVenture Lab
 荻野浩輝(代表理事 理事長)

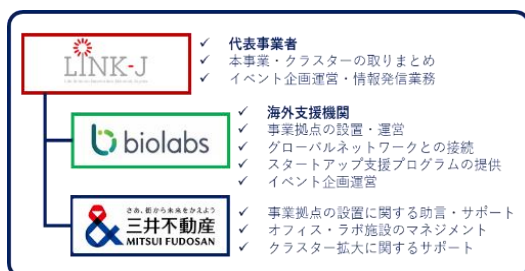
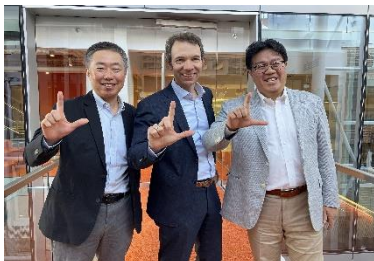
米国インキュベーターと連携し、新たなライフサイエンス・エコシステムを構築

LINK-BioBAY TOKYO

（代表：一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン（LINK-J））

- ライフサイエンス領域のスタートアップ支援に実績のある米国インキュベーターBioLabsと協働・連携して、グローバルな製薬企業や機器メーカー、意欲的な起業家、アカデミア、投資家を結び付け、世界で活躍するライフサイエンス・スタートアップを支援・輩出するエコシステムを構築します。

〈クラスタの構成〉



〈協働のイメージ〉

- ◆ 世界とのゲートウェイになるスタートアップ・エコシステムの形成とスタートアップのグローバルな成長を加速



〈意気込み〉



LINK-J、BioLabs、三井不動産、三者それぞれが持つノウハウや強みを活かして、新たなライフサイエンス・スタートアップ・エコシステムを構築します！

LINK-J
 林 幾雄(事業部長)
 安賀 博子(事業プロデューサー)

鉄道事業者の連携・共創による都内全域をフィールドとしたイノベーション創出

Tokyo Railway Innovation Partnership (TRIP) (代表：TIS 株式会社)

- 運輸・交通のほか、商業施設や不動産など多様なアセットを持つ複数の鉄道事業者が連携。それらを活用して、路線やエリアをまたいだ実証フィールドの提供や、生活を豊かにする様々なプロダクトの実装支援などを行い、社会的インパクトのあるスタートアップの挑戦や新たなイノベーションの創出を支援します。

〈クラスターの構成〉

鉄道横断型社会実装コンソーシアム"JTOS"を含めた
鉄道事業者 6 社が参画

Tokyo Railway Innovation Partnership (TRIP)

鉄道事業者

JTOS
JR東日本スタートアップ株式会社
JR East Start UP Co., Ltd.

東急 **KEIKYU**

odakyu **Seibu Holdings** **KEIO**

代表企業

TIS
TIS INTEC Group

◆ **役割**

代表企業	鉄道事業者
プロジェクト全体推進 ソーシング、マッチング 事業企画・IT支援	アセットを活かした協働創出・横展開 ビジネスマッチング支援 プロモーション支援

〈協働のイメージ〉

- ◆ クラスタ構成企業の鉄道輸送網を活用して配送の効率化を実現し、物流問題解決に貢献など

〈意気込み〉



都民の暮らしと密接に関係し、共通の課題やニーズを有する鉄道事業者が連携し、大きな成果につながるスタートアップとの協働事例を創出します！

TIS 株式会社
水船慎介 (ビジネスイノベーション事業部シニアマネージャー)

グローバル推進クラスター

世界中の都市が抱える課題にスタートアップが革新的ソリューションを提供

Global City-tech Bridge(代表：CIC Institute、共同運営：清水建設株式会社)

- 英国の世界トップイノベーション機関である Connected Places CATAPULT (CPC) 及び日本の先進的企業群と連携し、東京とロンドンの街の中でのスタートアップのプロダクトの実証・実装を支援する "Tokyo-London Startup Factory"を実施。都市の課題を解決する優れたプロダクトを、世界中にスムーズに横展開する仕組みを構築します。



運営事業者

cic INSTITUTE
CIC Institute
(全体運営・海外展開支援)

清水建設
清水建設
(共同運営・実証機会の提供)

CATAPULT
Connected Places Catapult
(英国市場展開支援)

MITSUBISHI ELECTRIC
三菱電機
(実証機会の提供)

三菱地所
三菱地所
(実証機会の提供)

TANAKA LABORATORY
東京大学田中謙司研究室
(市場調査
クラスターアドバイザー)

〈協働のイメージ〉

- ◆ パートナー企業が持つアセットを活用して社会実装の場をスタートアップに提供。国内で実装に成功したスタートアップは海外展開フェーズに移行
- ◆ スマートシティ、モビリティ、エネルギー、脱炭素、資源循環、防災・レジリエンスなどの都市関連分野

〈意気込み〉



東京という社会実装フィールドを活かし、世界市場を獲る意志を持ったスタートアップを支援します。本事業を通じ世界中の大都市課題の解決に貢献します！

CIC Institute
名倉勝(Director)